



水質浄化に手づくり石けん
てんぷら油を再利用

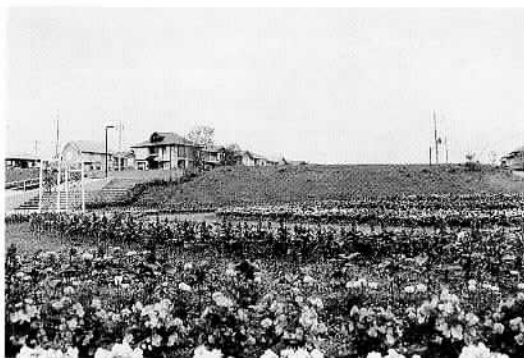
6月17日、羽成子婦人会のメンバー約10名が学校給食のてんぷら廃油を利用した石けん作りに挑戦。三村婦人會会長・山口ゆうさんの指導で化成ソーダ1,350gを使い、150個の固形石けんとプリン石けんを作りました。みんなでチャレンジしてみませんか。

作り方は、市役所公害対策係へお問い合わせください。

☎(23) 1111 内線142

8月1日号 目次

検証「水と緑」	2P
パネル討論「水と緑の自然環境を守るために」	4P
「水と緑のシンフォニー」	10P
市民記者レポート「叱るということ」	12P
ふるさと散歩道	13P
この人と30分「キャンペーンレディ柴野美穂子さん」	14P
常陸風土記の丘8/12オープン	15P



▲石岡の風景④ 花いっぱい南台



検	証		
	水	と	緑



▲ばらき台団地付近の山王川の流れ。洗剤の泡と悪臭が、川の汚れを物語っています。

万葉集や常陸風土記にもうたわれた霞ヶ浦と筑波山。茨城の水と緑のシンボルでもあるこの二つの景観は、今もなお風土記時代の美しい面影をたたえて、私たちに潤いと安らぎを与えてくれます。

しかし、この美しい風景も、一步その内部に踏み込んでみると、現代文明によって汚染され破壊された爪跡が、あちこちに見られます。ふるさとの水と緑、その現状はどうなっているのでしょうか。

あつちの水と緑

逢、た、い、

特集 水と緑のシンポジウム



▲霞ヶ浦の岸边からは、アシ原や砂丘が消え、湖が持つ自浄作用が大幅に大巾失われています。

霞ヶ浦水質の経年変化（単位：mg/l）

年 度	昭和42	昭和45	昭和59	昭和61	昭和63
COD	5.0	6.0	9.3	8.8	7.5
窒素	1.0	1.0	1.1	1.3	1.2
リン	0.07	0.05	0.07	0.06	0.06

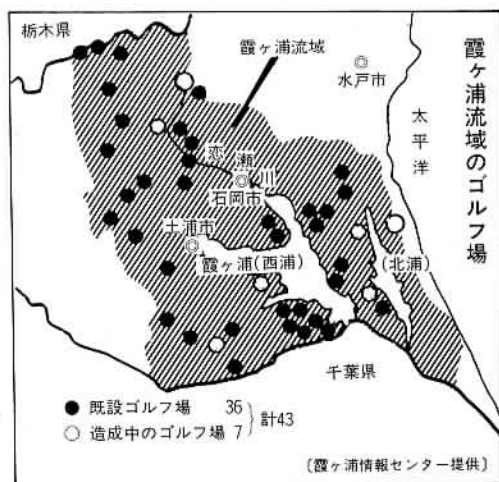
緑は水を産み出す自然界の水の工場です。この緑の作用によって、水は安定して湧き出し、私たちの命を支え、地域を潤してくれま

その緑に囲まれた霞ヶ浦流域は、五十六本の河川が流れ込み、流域面積は約二千二百平方km。これは、湖面積の約十倍、県土の約三分の一にあたりま

す。その上流部に目を向けると、豊かな緑の中に多くのゴルフ場があり、流域の環境に少なからず影響を与えているよう

です。

霞ヶ浦流域には、既設三十六場、造成中七場、計四十三場のゴルフ場があります。一ゴルフ場は、約百ヘクタールの面積を占めるので、流域全体では約四十三平方km（流域面積の二％）となり、日本有数の密集地帯となっています。



霞ヶ浦流域は 43のゴルフ場が密集

と口々に語っていました。



▲恋瀬川上流域にも、造成中のゴルフ場が数カ所あります。

茨城県農林水産部の実態調査によると、県内の一ゴルフ場あたり年間平均一、九トンの農薬類が使用されています。流域全体では約八十トンの農薬が使用される計算です。

水質汚染によって魚貝類・水生植物の減少が目立つ霞ヶ浦ですが、その水で淡水真珠養殖をしている業者の方々の証言は深刻なものです。

「最近、イケチョウガイの成長が特に悪くなり、弱ったり死んだりする」「貝が真珠質を作らなくなった」「真珠養殖がダメになれば、我々にとって死活問題には違いないがそれ以上にこの水を飲料水として飲んでいる住民の健康が心配になる。真珠養殖業者としてだけではなく、市民として警鐘を鳴らしていかなくては」



霞ヶ浦の魚類は 85種から20数種へ

霞ヶ浦の水質をCODや窒素・リンの数値から判断すると、目標の昭和四十年代にはほど遠いものの、ここ数年少しずつ良くなっています。

糸のバランスを失った悲劇の湖なのです。

に非常ベルを鳴らし始めたともいえます。

ところが、ちよつと視点を

アオコの大発生、オニバスの絶滅、八十五種類から二十数種類へと減った魚類、養殖魚の大量死、貝類の絶滅、ヨシ原の消滅とここ二十年間の変化は目まぐるしいものでした。

霞ヶ浦を生活の場としている漁業者にとって、この変貌はすべて痛ましい出来事です。

というのも、水質評価を化学的分析からでなく、生物学的な観点から見ると、昭和四十八年

霞ヶ浦を生活の場としている漁業者にとって、この変貌はすべて痛ましい出来事です。

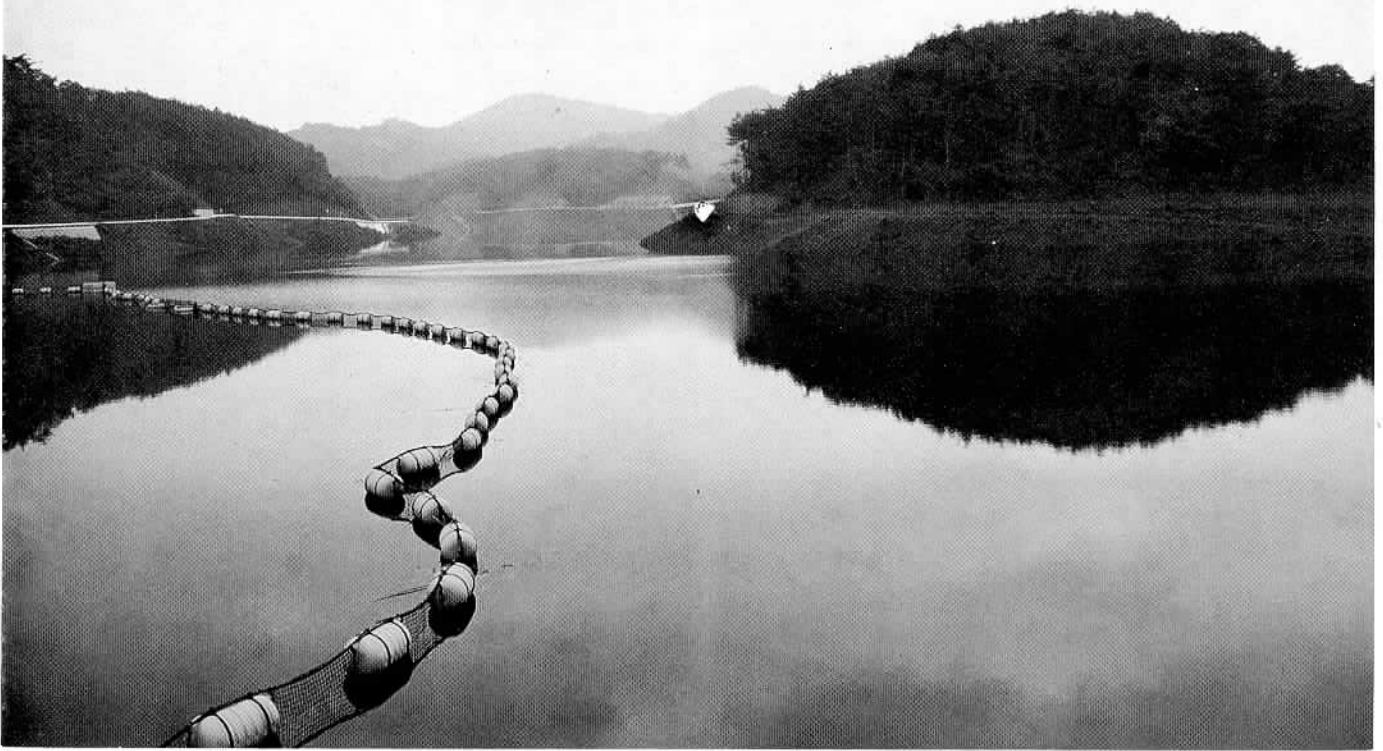
この事実、湖の魚や貝が自らの生命を捧げて、私たち

と結果になります。

霞ヶ浦を生活の場としている漁業者にとって、この変貌はすべて痛ましい出来事です。

霞ヶ浦。もし、この湖が死に絶え、一匹の魚も一羽の鳥もいなくなったなら、果たして私たちはこの地域に住むことができるのでしょうか。

パネル討論「水と緑の自然環境を守るために」



笠間市飯田ダム：数年後には、石岡市の飲料水もこのダムと霞ヶ浦導水事業による水源に頼ることになります。

子供たちがまた水辺で
遊べればいいねえ

六月十六日、石岡市民会館で開かれた「水と緑のシンポジウム」に、約六百名の聴衆が集まりました。第一部は富山和子さんの基調講演。第二部は、石岡市・笠間市・八郷町・岩瀬町・出島村・千代田村の住民代表がパネラーとして意見を交換したパネル討論です。霞ヶ浦北岸の上流域の水と緑について、漁業・農業・緑化生産・主婦などの立場から、興味深い討論が展開されました。

私たちの生活が

霞ヶ浦を汚してきた

沼沢 私たちは、先日霞ヶ浦の流域北西部を視察してきましたが、石岡の渡辺さんいかがだったでしょう？

渡辺 私の小さいころ、川にはアシとか水草がありました。けれども、今回視察をして護岸をコンクリートに固められた川を見て、何となくきれいに感じたんですが、ずっと見ていると、やはりこれが自然破壊の原因なのかなと感じました。

田中 視察の最後に、霞ヶ浦湖畔の内水面水産試験場へ行ったとき、昔は八十種類もいた魚が、現在は二十数種類しかないという聞ききました。農薬汚染や水の汚れに対して、これはなんとかしなくてはという感じを深く抱きました。

特に、八郷町のゴルフ場の造成地を見て、霞ヶ浦の流域に現在三十七カ所、造

成中を加えると四十カ所以上のゴルフ場が出来るということで、農薬汚染という大きな問題も考えなくてはならないなと感じました。自分たちが農業で使う農薬についても、深く反省しなくてはなりません。

桜井 私は明治の始めから四代霞ヶ浦で魚捕りをやる家に生まれ、昭和二十年代ごろまで霞ヶ浦を遊び場にして育ちました。それから、三十年代に入ると、そこは稼ぎの場であつたわけです。魚の最も捕れた時期が、昭和三十年代から四十年代でした。昭和三十八年に逆水門が出来て、昭和四十七、四十八、四十九年と霞ヶ浦にアオコが大量に発生しました。その時までは、逆水門とか、水質の汚濁なんていうことはまったく考えませんでした。

昭和四十七年から魚が捕れなくなり、一体どうして魚が住めないような水質に変わったのかと考えました。私も養殖を

していたものですから、被害者でもあり
ました。昭和四十八年に大量の魚が死に、
コイの養殖は大量の餌を与え加害者でも
あり、これは即、コイの養殖は辞めなく
てはならないかなと思いました。

そこで、では水を汚す一番の原因は何
かと全国の湖を見て歩きました。その結



▲霞ヶ浦流域6つの市町村の住民が、それぞれの立場から水と緑につい
て熱心な討論を展開しました。

果、養殖や畜産、レンコンではなく、人
の住みついたところの湖が最も汚いこと
が分かりました。
それで、これは養殖を辞めなくてもいい
んではないか、続けられるのではない
かということになり、それからずっと水
に関わり勉強してきました。

昭和四十八年に霞ヶ浦の水産業は、壊
滅したと思ったのですが、昭和五十年を
境に何とか魚を飼えるような水を維持で
きました。



●出島村の桜井謙治さん

しかし、シジミ・タニシ・イケチョウ
ガイ、そして藻など湖底にあるものは全
く姿を消してしまいました。

沼沢 桜井さんは漁業者で、霞ヶ浦とは
毎日接しているので、それだけ非常に
切実な問題になっています。一般的に、
霞ヶ浦から遠く離れるほど、霞ヶ浦に流
れ込む河川の上流に行くほど、住んでい
る人たちは霞ヶ浦の現状を知らず関心が
ありません。

渡辺 霞ヶ浦の汚染の状況を知ったのは、
やはりマスコミです。洗剤の問題とか家
庭雑排水の規制。霞ヶ浦というのは、将
来、私たちが水を飲まなくてはならない
湖になる。水ガメ化となることを何年か
前に知りました。

しかし、最近、琵琶湖も阪神地区で水
がかび臭い大変テレビでも取り上げら
れ、霞ヶ浦のようにならない運動が行わ
れています。そう聞くと霞ヶ浦というの
はよほど汚れているんだと思います。
最も日本で汚れた湖の一つであるとい
う現実を、私たちはもう一度見つめ直す
必要があるんじゃないかと思えます。

沼沢 笠間の田中絢子さんは、長年婦人
会活動、それから消費者運動に携わって、
子どもや家族の健康などについて主婦の
立場で、水の問題を見つめてきましたた
が……。

田中 生活学校とか婦人会で、霞ヶ浦
をずっと船で見て歩いたこともございま
す。で、本当にこれは容易じゃないなど
いうことを実感として受け止めています。
それと同時に、これを汚したのは誰かと
なると、これは企業でもあり工場排水で
もあり、そして家庭からの雑排水でもあ
るわけです。私は家庭雑排水が一番大き
な原因ではないかと思えます。

具体的に申しますと、家庭からの雑排
水にスプーン一杯のてんぷら油を流すと、
魚が住める状態になるのは風呂おけに
十一杯の水が必要になります。牛乳一本
は風呂桶十杯、米のとき汁は四杯。ミソ
汁とかラーメンのツユは三・三杯。

中でもこのてんぷら油の使い捨てが大
きな問題です。食用油は最後まで使い切
ることが、資源の節約にも相通じます。
石岡市でも油の回収運動をしています。



●笠間の田中絢子さん

これが中々徹底しない。油のリサイクル
が粉石けんになるということを踏まえて、
笠間市では、ミヨシ油脂へ視察に行きま
した。ところが、ミヨシ油脂では粉石けん

パネル討論出席者プロフィール (敬称略)

●渡辺 弘明(36) 石岡青年会議
所理事長。JCカレッジなど地域
発展のための各種事業を展開し、
自然環境保護に一石を投じた。「石
岡の巨木たち」発刊にも尽力した。

●田中 絢子(78) 笠間市主婦。

婦人会活動や消費生活運動などに
長年従事。ゴミ問題や家庭雑排水
の浄化、自然環境保護などに深い
関心を持っている。

●田中 拓(65) 八郷町果樹園
経営。米の減反を機に、水田での
ブドウ栽培に取り組み、巨峰の産
地化に努力している。生協の取り引
きを通じ、農業問題の理解も深い。

●宮田 政昭(44) 岩瀬町農業。

低農薬を使った農作物の生産を実
践。霞ヶ浦用水のアオコの浮いた
水を使うことになり、霞ヶ浦の水
質汚濁にも興味を寄せている。

●田崎 秀明(40) 千代田村緑化
生産。街路樹の緑化樹木を中心に
全国各地に緑のネットワークを広
げている。緑化空間の研究のため
一年間米国に渡ったこともある。

●桜井 謙治(51) 出島村漁業。

霞ヶ浦でコイの養殖を営むかわら
ら、霞ヶ浦の自然保護にも前向き
に取り組んでいる。六月には、ソ
連のバイカル湖視察にも参加。

●沼沢 篤(38) 土浦市霞ヶ浦

情報センター主任研究員。東京大
学大学院修士課程修了。霞ヶ浦の
情報を広く提供する民間ネットワ
ークの研究者(本日の進行役)

を作っていますが、廃油の回収がうまくいかないため、今はできないということでした。ですから、粉石けんがないということと、どうしても粉石けん運動が定着できるかが問題だと思います。

沼沢 霞ヶ浦の富栄養化の原因のうち約四割を家庭排水が占めるという現状が県の資料に出ています。霞ヶ浦を汚さないよう私たちの日常生活を模索しなくてはいいですね。

汚した水は再び

自分の口に入る

田中 八郷町は県内でも有数の広さを持つ町です。ちなみに、一万五千二百三十二ヘクタールという広大な土地で、そのうち山林、原野、雑種地が約七十%を占めています。私もそこで育ちましたので、先日、霞ヶ浦、そして山王川を見る



●八郷町の田中 拡さん

までは、自分たちのところを流れている川の水がこんなに汚れるとは思っていませんでした。昔は、三尺流れが過ぎると清流になるといわれていました。昭和四十六年には、土地改良事業を行い、昨年から霞ヶ浦の水が通水になった



▲5月21日、シンポジウムを前に、パネラーと関係者は現地視察を行いました。(笠間市飯田ダムでの水質調査風景)

わけです。今度、改めて霞ヶ浦や山王川を見て、こういう汚染された水が米づくりに使われるのかとがっかりしています。私は、昭和四十六年に水田をほとんど果樹園に切り換え、現在も水田は作っていますが、そうした汚染された水で作った米を消費者の皆さんに送ることは、ちょっと考えものだなと感じました。

宮田 八郷の田中さん同様、私も去年から霞ヶ浦の水を利用して米づくりをしています。用水を使うのは四カ月程度ですから、残りの八カ月は霞ヶ浦の水もストップした状態です。それで、その水を最初に上げたときにどのような水が出たか。それは、霞ヶ浦の水を魔法瓶やポットに取って置いて、八カ月間放置した水を開けた状態と同じですから……。そういう水で米を作ることを考えると、農業用水は農家のために作ったのではある

けれども、農家の土地を浄化槽がわりにして使われるのかなと私は思ったんです。

だから、そのようなことのないよう、霞ヶ浦用水は農業のための用水だという運用ができるよう念願しています。

沼沢 霞ヶ浦用水は、県西の農地にも引かれ農地を潤して、また霞ヶ浦に戻って来るわけですね。その課程で水が浄化されるのか、それとも肥料分を含んで富栄養化して戻って来るのか、その辺が本当はポイントなんです。

そろそろ再生のために、霞ヶ浦をまた昔のようにたくさんの生き物が住み、安心して飲める水に戻すにはどうしたらいいか、……みんなで考えなくちゃいけないことなんです。



進行役
●霞ヶ浦情報センターの沼沢 篤さん

一つには、流域の緑が豊かであれば水はきれいになります。

千代田村の田崎さんは緑化生産業に携わっています。仕事そのものが緑を増やす事業ですけれども……。

田崎 どうして緑を生産するかということですが、農家人口が今かなり減っているんです。後継者にしても、一集落で一人か二人ぐらいしか後を継いでいないわけです。耕地面積が何百ヘクタールある中で、一人か二人ですから……。一番痛切に感じることは、どうして後継者がいなし

くなるかということです。クレーターのあつ生活もしてみたいし、車も乗りたい、そうすると、農業だけをやっていたのでは車も乗れないし、クレーターのきいた部屋にも入れないんです。そういうことが即、土地を売ることにはつながりませんが、農業を放棄して違う仕事につくということ。それが一つの大きな原因かと思うんですけど、緑がなくなります。そして、荒れるのを僕らが補給するということになっているのが現状でしょうか。

桜井 霞ヶ浦の水と自然がどう損なわれたかですが、一番変わったのは逆水門が出来てからです。これは養殖を始めて感じたことですが、逆水門が出来る以前は、月二回大潮で大量の水が霞ヶ浦に入っていました。

その水がどうかかわっていたかは考えなかったわけですね。霞ヶ浦に八億トンの水があり、利根川の水と海水と混ざりあつた水が上げ潮によって霞ヶ浦に入ってきた。これが一つの大きな自然浄化の機能で、それが損なわれたことが、一つの原因だと思っています。

それからホテイアオイを使って、植物によって窒素、リンを取ることを「土浦の自然を守る会」が真剣に取り組んでやっています。霞ヶ浦には昭和三十年代、四十年中ごろまでは藻がおい茂っていました。土曜モクという藻があり、冬は寒藻という今ごろになると枯れる藻がありました。それが全然、まったく姿を消してしまいました。護岸堤のために、アシやマコモがなくなつたといわれますが、ホテイアオイで水がきれいになると

すれば、もう一遍それらを復活させる必要があると思います。

沼沢 逆水門というのは、昭和三十八年に、霞ヶ浦が流れる常陸利根川と利根川とが合流する地点に作られた水門です。当初は開けたり閉めたりしていましたが、昭和四十五年ごろから完全に締め切るようになりました。そのころと期を同じくして、汚濁が進み、養殖の魚が死んだり、アオコが大発生しました。逆水門そのものは淡水化の目的のために作られ、農業用水や飲料水、工業用水という形で利用されています。今となっては開けにくいという現状があり、難しい問題です。

魚やホタルと

遊べる環境に



●岩瀬町の宮田政昭さん

宮田 岩瀬町で昭和四十年から五十年ぐりの間は、全然ホタルが見られなくな

ってしまっただけです。しかし、農業のP

CBや有機水銀が禁止になり、しばらくするとドジョウやタニシ、そのうちにホタルが廻ってきました。ホタルが廻ったということは、私たちの環境が多少良くなっているのではないかと思っています。

沼沢 農薬を使わない減農薬、省農薬の取り組みが浸透してくれば、ホタルやトンボ、あるいは小ぶなやメダカが帰ってきます。

そういうものを通して、陸上にあるこの自然環境というものを直視すると確かに破壊されつつあると感じています

一般に自然保護といいますが、沖縄の珊瑚礁とか、東北のブナ林、原生林のように、人間が手を付けないでそのまま保存する自然もありますが、茨城の自然は、人間が有史以来農業や林業、漁業などにかかわってきた自然なのです。その自然を生かしながら、私たちが生きていく知恵を作り上げて行かなければならないと思います。

田中 私が子どもころというところ、古い古い昔のことになるのですが、そのころの川はきれいで泳げました。私の息子の時代も淵沼川で泳ぎました。ある日、息子が帰ってきて淵沼川に行ったら、そこものすごい汚れたものだったので、帰ってきて「お母さんひどい汚れたねー。こりゃーもう泳げないよ、残念だね」と言った言葉が今でも記憶に残っています。

私は高校生のころ海に大変興味を持ち、

これは一人一人が川をきれいにしようと、雑排水を川に流さないという心構えがおろそかになっているのではないかとしみじみ考え、これからは一軒一軒の家庭が水を汚さない努力をしないかなければいけないと思っています。



●石岡青年会議所の渡辺弘明さん

アクアラングをやりたいかったです。それで二十歳前に器械を買ってクラブに入会し、海と接して自然を見て来た経過があります。海というのは私にとって一つの遊び場であったわけでして、最初は大きな魚をモリで突いたりして、何度か潜っ

田中 私は「亡農亡国」という言葉が非常に好きです。農を忘れると国が減じる

農村の環境が

いま危機に

田中 私は「亡農亡国」という言葉が非常に好きです。農を忘れると国が減じる



▲現地視察は、岩瀬町の鏡ヶ池→笠間市の飯田ダム→八郷町のゴルフ場造成地→石岡市の山王川河口→玉造町の県内水面水産試験場の5カ所を訪れ水質や緑の現状を見て回りました。(八郷町のゴルフ場造成地にて)

と説いた言葉です。農業も確かに昔は、田植えを手でやり、今のような機械化にはなっていないでした。

しかし、その自然が昔のように返ることも決して望んでいません。現在の農業、そして、特に八郷町の場合にはまだ自然は豊かです。

先ほど来ゴルフ場の話が出ていますが、ゴルフ場も自然をこわさない程度に、色々な事情によって造成されています。決して悪いとは思いません。農業だけで生活するのは中々困難なことです。ですから、自然に対してさほど行き詰まった考えは持っていません。破壊しない程度、農業の汚染がない程度に、そう考えながら農業と取り組んでいます。

沼沢 農業を続けるのには、非常に困難な時代になってきています。一町歩ほど水田があっても百数十万程度の収入しかない、これでは子どもを高校や大学にやれないし、後継者の問題、それから農村の花嫁の問題などがあり、非常に難しい時代です。その中で農業を守っていくためには、どうしたらいいのでしょうか。



●千代田市の田崎秀明さん

宮田 今までの米作りと農家を考えた場合、耕地整理をし、霞ヶ浦用水を導入し、その借金を背負って、また目の前にぶらさがっている米の自由化などで、もうま

ったくのお手上げです。もし自由化になったら、十年して水田の半分はアシ原になっているのではないかと考えています。

それを防ぐのにはどうしたらいいかと言うと、耕地整理の代金や霞ヶ浦用水の代金などの大きな足カセを外してもらえない限り、水田を主体とした農業は成り立ちません。

沼沢 千代田市の田崎さんは、まさに自然保護と調和するすばらしいお仕事をされる立場にあります。

田崎 調和のために仕事をしているのではなくて、農業で食べられなくなったので、緑化の仕事に転向したということなんです。現実的に農業では、良い仕切りを世の中が取らせてくれない時代で、普通の農業、野菜や米を作ったりでは追いつかない。それで少しはこの仕事の方がいいだろうと、決して緑化などと大義名分はないんです。自然を守っていれば緑化の方は売れないはずですが、事業が非常に伸びています。

後継者の一人として、農村の環境を守っていくのは大変だと実感しています。

桜井 私の育った昭和二十年から三十年は、霞ヶ浦は水もきれいでしたし、遊び場でもあったわけです。雨が降ると、春には田んぼにたくさん魚が上ってきます。それで魚を捕る面白さを感じて、こういう面白いことをやりながら一生送れるのであれば、ということで魚捕りになったわけです。親父にやれといわれたわけでも何でもなく、面白くなってしまったわけです。

それこそ、その当時は子供の教育なん

て考えなかったわけですが、土浦の佐賀先生のお話でハッとすることがあるんです。泥まみれになって魚と戯れ、水に遊ぶ子供が教育の課程で非常に大事なんだと。それでこんないい息子ができたかどうかは分かりませんが、今の子供たちにそういう遊びもさせたいという思いは強くあります。

自然を残して 住み良い茨城

渡辺 街づくりにかかわっていますと、ミニ東京的な発想で、商業の活性化とか、ビルディングを建てるとかが一つの街づくりであると誤解されている部分があると思います。自然の調和を考えて、これ



▲玉造町の内水面水産試験場の湖岸に立ち、霞ヶ浦を見つめるパネラーたち。コンクリート堤防のため、ヨシの姿が弱々しい。

から地域を発展させるのには、どうしても自然が大事であるということ。農業も漁業も守っていかなければならない。そういった街づくり運動というものを、これからのいろんな方々と行政も含めて、積極的に討論しあいながら進めていかなければならない時代が来ているのだと思います。

田中 私は果樹を東都生協へ送っているんですが、省農業、減農業の果樹を作っています。自然はどこまでも残すという考え方で、周りとも協力しながらやっています。

自然を残すといっても、現代の進んでいる社会の中で、あくまでもその物を守るという考え方、親のものを子に渡すという考え方もあるかも知れませんが、進むべき道は進んで、改良されるものは改良され、新しい方向で農業を守っていくたいと考えています。

宮田 自然を残すということは、我々は農家ですから農地を残すというような観点で、私が一番心配しているのは、霞ヶ浦用水の弊害です。二十年先あるいは五十年先あるいは百年先でも、もし農地が汚染されては、子孫に豊かな環境を残すことに相反するわけで、そういう可能性が少しでもあるなら、いくらお金を注ぎ込んだ事業でも、霞ヶ浦用水をストップする。汚染の拡大だけは絶対にしてもらっては困るということを、関係機関に知って欲しいと思います。

田崎 千代田市も例外ではなく、東京の大資本が押し寄せてきます。茨城の緑とか農村の環境を守るのには、並大抵のことではないと思います。それを守るため、



▲東大橋の生板池の水質浄化のため、石岡市が始めた中国野菜「エンサイ」の投入工事風景。エンサイは、ホテイアオイのように浄化作用のある植物です。

市民提言「地域の環境を考える」

市民誰もが水質監視員

●生田目茂(68) 高浜825

私は、昭和二十五年以来この高浜入で約四十年間漁業を営んできました。昭和三十年代までは、霞ヶ浦も水がきれい



春先や大豆の葉の黄色くなる秋口にはウナギが採れました。ツクシという一本バりにエビガニの肉を付け、夕方に仕掛けて翌朝上げる釣り方です。しかし、逆水門が出来て二年ぐらいするとウナギも採れなくなり、昭和四十年代に入るとバラ

農業の活性化とかそういう面に努力したいと思います。

桜井 霞ヶ浦の底には土に返らない、変わることでできない物質が山と積まれています。いわゆるビニール類とか、カップヌードルの器のような石油製品とかの土に返らない物ですね。土に返る物、腐ってしまう物は捨ててもいいとはいませんが、土に返らない物だけは霞ヶ浦に絶対流さないよう、流れないような方法を取っていただきたいと思います。

沼沢 この茨城県は、昔は常陸の国と呼ばれました。常陸国風土記の中に、常陸

チオンなどの農薬で魚が激減しました。

現在はコンクリートの護岸で水生植物がなくなり、魚の生息場所もありません。ワカサギは、一時期全滅の状態でした。最近になって諏訪湖からの卵を孵化させて、やつと増えてきました。

コイは放流で増え、ニゴイが戻り今年

はアユが網にだいたい入っています。水質監視員の仕事は五年になりますが、川と霞ヶ浦の汚れは、家庭雑排水が主な原因のようです。水を昔のように戻すのは、家庭の雑排水がカギでしょう。

さらにゴルフ場が八郷町に五つも出来るといので、このままだと漁業がダメになってしまいます。上流部の産業廃棄物の不法投棄にも目を光らせなければなりません。

これからは、市民一人一人が水に対して気をつけなければならない時代です。

の国は海の幸・山の幸が非常に豊富でいい土地柄であるとあります。もしかしたら常世の国と呼んだのは、この土地のことではないだろうか、というくだりがあります。常世の国というのは、常夏の

「常」と人の「世」という意味で、理想郷とか桃源郷という意味にも取れると思うんですね。

常陸の国は、つい最近まで非常に豊かな土地柄で、大地も水も命も生み出してきた。私たち人間も生き物で、大地や水から離れて生きてはいけません。

特に最近では東京の首都圏が拡大し、都

手作り石けん環境浄化

●中村喜美子(46) 茨城219

生協の環境グループの一員として、山王川の水質調査を始めて四年になります。工業団地や柏原池などのある山王川上流部はきれいですが、市内を通ると家庭雑排水や洗剤のアワで川は相当汚れます。



川の水質浄化は、家庭の主婦にもできるのです。今、台所から汚い水を流すのをやめよう、を合言葉に、てんぷら廃油を利用した石けん作りの輪が広がっています。主婦の目で見えて、ゴミをできるだけ少なくしたりして、環境を考えていま

市化の波が押し寄せて、農業にしても漁業にしても成り立たない状況です。

このまま都市化の道を歩み続けるのか。それとも、豊かな水と緑、肥沃な台地、これを大切にしながら、この郷土を昔のような住み良い茨城の郷土として守っていくのか。

茨城は東京の論理ではなく、茨城の考え方、哲学でもって、豊かな郷土づくり故郷づくりを、やはり二十一世紀の私たちの子どもたちや孫たちに伝えていきたいものです。

(了)

地球環境だとか日本の自然環境を守るところではなく、小さな部分のやれるところからやるべきでしょう。

粉石けんは、名古屋市中では多くの人が使っていましたが、石岡市へ越してきたら誰も使っていませんでした。さらに、こちらで新聞屋さんが粉石けんだと思っ

て合成洗剤を配っているのにもビックリしました。

昔のように、霞ヶ浦や恋瀬川、山王川の水辺で子供がハダシで遊べるようにしたいものですね。

今は子供たちと水質調査へ行くと、汚い、臭い、とかわいそうです。次の世代の人に、ツケが回ってきたのでは、子供たちが不幸になってしまいます。いつまでも、自分さえ良ければいいという考えではないけなし、この茨城の豊かな自然環境を大切に伝えていかなければならぬと思います。

富山和子講演「水と緑のシンフォニー」

農林漁業の保護が
自然環境を守る

昔は山がにぎやかだった

「私は雨には強いんですよ」と、土砂降りの雨を市民会館の窓越しに見てはほえむ富山和子さん。さすが「水と緑」の第一人者。シンポジウムが始まる十分前にはうそのように豪雨が止み、晴れ間から木々の緑が見えてきました。

「今日は雨の中、こんなにもお集まりいただき、ありがとうございます。さすが、霞ヶ浦という財産と緑の豊かな土地をお持ちの方々ですね」と大勢の聴衆にうれしそうに切り出す富山さん。

「山や川を見て全国を歩いた時に、必ず考えさせられることがあります。私たちは、自然や歴史に対して思い違いをしていないだろうか、ということですよ」

その思い違いとは、大昔から文化の中心地の都が、大河川の最下流にあったと錯覚し、昔から山は寂しかったと思っ

ていること。しかし、文化の中心地が関東平野の下まで行き渡ったのは、江戸時代であり、それ以前は山の文化の時代がありました。

そして、その山の活気によって、日本の森林が今日まで維持されてきました。

こういう視野を忘れていると富山さんは主張します。「文化の中心地が下へ降りた人口二十万人の江戸末期でも、日本の森林には木地師が五・六万人いました。漆掻きもきこりも、猟師も修験者もいました。

何と昔は山がにぎやかで、逆に今は、何と山がさびれていることでしょう。



富山和子……とみやまかずこ

群馬県生まれ。早稲田大学文学部卒。講談社の編集者を経て、現在、環境評論家、立正大学環境社会学教授。水問題を森林・林業の問題にまで深め、今日の緑ブームのさきがけとなった。中央公害対策審議会委員、林政審議会委員。著書に「川は生きている」(講談社刊)「水の文化史」(日本再発見・水の旅)(文芸春秋社刊)「水と緑と土」(中公新書)などがある。

もう一つの思い違いは、日本の森林の荒廃の認識です。

終戦前後、日本の山々は禿げ山だらけでした。それが証に、昔はちよつとの雨で大水害になった。同じ雨が今降っても、微動だにしないことの方が多くなっています。まず第一に山が回復されたからなのです。誰がそれをやってきたか

というと、山村の人、林業の人です。だから、自然破壊といえど木が減ったことではなく、その木が育ったのに林業を継ぐ人が減ったことです」

「私たちはいろいろな思い違いをしてる」と富山さんはさらに続けます。「緑が大切な理由は、木材を作る、野鳥を育てる、水源を涵養する。山崩れも防ぐし、フィトンチッドという人間の健康に役に立つものも出してくれる。

でも、森林が大事な理由は、土を見て欲しいのです。水は土の産物です。水を造り出すのは土です。そして汚物を処理できるのは、土しかありません。

水を造り出すのも土、汚物を処理できるのも土。その土の形成者が森林である。これで、森林の大事さは言い尽せます。ですから、その土の担い手がなくなる山村の過疎は、戦争の次に恐いものです。

ところが、山への心配が、平場にまで降りてきました。農業の先行き不安。土の担い手がなくなったことは、民族の明日にかかわる問題になっています。

山村が廃墟になれば、都市もいずれ滅びる。こういう関係が、都市化が進むにつれて分からなくなってきました」

自然は利用してこそ守れる

「自然を守ることは、基本的には人間が手を付けないで縄を張って立入禁止というのではなくて、自然を利用してこそ守れるものです。海の漁民が漁業権を企業に明け渡した時から、海は汚染が始まり、山村の人たちが炭焼きができなくなり石油に駆逐され、外材に押されて木材が売れなくなって、山が荒廃しました。

やっていけないならば、松食い虫でも放つたらかしにするし、ゴルフ場にも売り渡すわけです。

湖もそうです。漁民が健在の間は、漁民が湖の主です。その間は湖は守られますが、漁業を切り捨てることになれば、湖の守り手がなくなり、やはり自然を生産活動で利用する人がいて、自然といっしょにそこに住むことから国土が守れます」

東京を二度救った

奥多摩の森林

「森林と水とはどのような関係にあるのかと言いますと――」

昭和三十九年、東京オリンピックの年に、東京が歴史始まって以来の大かんばんに見舞われました。当時東京の唯一の水がメだった小内ダムの水が干上がってしまった。来る日も来る日も一滴も降らない真夏日が続く最中にも、小内ダム周囲の二万ヘクタールの奥多摩の森林から一日三十万トンの水が、毎日同じ分量ずつ提供されていました。

森林は降った雨を受け入れて、安定的に吐き出してくれます。三十万トンの水というのは、現在でも百万都市が養える水です。それだけの水を、ダムを空にした大洪水の時まで森林がチョロチョロ出しています。これが、都民のぎりぎりの命綱になったのです。

水は、この安定を考えなければなりません。鉄、木材、米など備蓄できるものと違う水の基本的な特長なのです。それを約束してくれるのが、森林です」

「森林があり土があり、大事なものは



▲「水と緑と土は同義です」と富山和子さん。

この土です。木の葉が落ちて作られた森林の肥沃な土壌。この土に雨がしみ込みます。その水が徐々に移動して、下流に湧き出てきます。この湧き水の集まりが、川の水です。もし土へしみ込まず、地表を滑り落ちてしまえば、一日で海へ行ってしまふ洪水です。

多摩川上流の森林は、もう一度東京都民を救っています。それは、昭和四十九年に多摩川の水害がありました。このとき、堤防がけずられ家が流され、一週間に渡って日本中にテレビで放送されました。

た。二十軒の家が順々に流されていったわけです。

普段は川にチョロチョロしか水がないんですが、水害のときには川幅いっぱい水が流れ、四日も五日も水が引かなかった。世間もマスコミも、水が引かない、川が暴れたと大騒ぎしました。

ところが、その水の引かない姿を見て、私は、なるほど多摩川という川は本当におとなしい川だな、と思いました。この時、雨は森林にしみ込み、徐々に安定して吐き出されました。だから、何日も水が引かなかったのです。

もし、森林のない暴れ川なら、降った雨は一度にどつと出て、どんなに堤防が頑丈でも高くても、水はそれを乗り越えて、東京・川崎などの密集地帯は大惨事になったはずですよ」

過去の文明は 土を失って滅びた

「山奥のダムには水が満々とたたえられています。ダムのさらに奥まで木が植わっています。あの森林は、誰がこの先伐り植えるのだらう。誰が苗木を背負って、あんなに上まで行って植えるのだらうか。そう思うと、今満々とたたえる水を見ても、足元の大地が揺らぐような不安な思いがします。

水と緑と土は同義語です。なぜなら、水のないところは、裸の岩山や砂漠であり、そこには緑も土もありません。緑のないところは、やはり裸の岩山や砂漠です。そこには、水も土もありません。土

のないところも同じです。

メソポタミアやギリシャなど過去に栄えた文明は、みんな水不足か水害、食料不足などで滅びています。正確には、土壌の生産力を失った文明は滅びるのです。豊かな土が無くなったときに滅びます。過去の文明は、そうして土壌の生産力を失って滅びています。

私たちはいかに土を陸地につなぎ止め



▲会場では県内各地から集まった約600名の聴衆が、クギ付けになったように耳を傾けていました。

ておくかが、課題なのです」

「漁民の皆さんは、海・湖の担い手だというはかに、陸地に対して別の役割を持っています。水の汚染や水の量の問題、洪水や洪水の問題まで、常に受け身なのが漁民です。その職業を通して、あそこの山がおかしい、あそこの工場が何かしていると、下から全部流域が見える。陸地全部を睨んでいます。こんなありがたい水の守り手はいないのです。

例えば、名古屋に矢作川があります。ここでは、流域全体の都市の人々と農民が一緒になった理想的な組織ができてます。矢作川方式といえます。

その発端は河口の漁民で、漁業に色々な被害があるので川の点検を始めました。川を遡ると、都市下水があり、工場があり、山村の過疎があり、ゴルフ場などがあったり、点検して大変だと分かり、流域の人たちに呼び掛けて、流域ぐるみの組織を作ったのです。開発があるときは、流域全部のチェックを受けます。そうして、破壊が可能な限り少ないようにやっています」

水と緑と土の関係を語ってきた富山さんは、最後に結論としてこう語りました。「生活をかけて自然と付き合っている人たちを守ることが、環境を守る原点だと、私は思います。農林漁業に関わる方たちはそういう意味でも胸を張って欲しいし、その辺りから地球環境・日本の環境問題が発するのだと思います」

会場から盛大な拍手が沸き起こり、水と緑の壮大なシンフォニーは幕を閉じたのでした。

市民記者
レポートいま
現在の家庭教育を考える

市民記者 鈴木 浩明

「叱る」より「ほめる」



▲元気に遊ぶ市立第2保育所の園児たち。

なぜ子供を叱れないのか？

幼い子供がお店の中を騒いで走り回っていても、それを叱ろうともしない若い親を見かけることがあります。なぜ叱らないのでしょうか。

そういう表情で、その親を見ている年配者も少なくありません。

戦後、子供に「欲求不満」

を与えることは、心の歪みをもち、人間としての発達を阻止してしまう、という考え方が強まった時期がありました。そのころから、子供の欲求はなるべく満足させてやり自由に振る舞うようにさせよ

うとする親が増え、それがその親たちの「しつけの方針」となっているのだそうです。ですから、こういう子供に他の大人が注意を与えたりすると、その親が「余計なお世話」とばかりに、にらみつけたりするのでしょう。

ところで、「最近の親は子供を甘やかしすぎる」と言われるように、本当に子供を叱らなくなってしまったのでしょうか。

私は、(社)石岡青年会議所のメンバーとして、今年度青少年開発委員会を担当し、「叱る！」ということをテーマに取り上げました。これは褒めるよりも叱ることの難しさを教育の手段としての必要性を認識しようというものです。親は子供たちを叱れないのか、叱れないのか。また、どのような叱り方が効果的なのだろうか。などを勉強し、委員会が中心となって、叱り上手な親であることを目的とするものです。

これらの活動を発表する場として、年に三回の例会を担当しますが、六月一日に行つた二回目の例会では、「子供

を活かす親の言葉」と題して保護司の海老原達夫先生に講演をしていただきました。

この日は初めての公開例会となり、参加した幼稚園の先生やお母さん、会員の奥さんたちは、緊張ぎみの雰囲気の中真剣に聴いていらっしゃいました。

親が子供に
与える影響

講演は、「子供を育てる良い家庭環境とは何か」ということから始まります。

一、思いやりのある心で、日常会話をする。

結構仲の良い夫婦なのに、言葉じりが悪いために会話のできない夫婦が多い。すると子供も無口になり、部屋に閉じこもって、暗い性格になってしまふ。非行に走つた子供たちは百パーセント言葉がへたである。

また、夫婦の会話ができるからといって、それだけで良いというものではない。人の批判となると会話の弾む夫婦がいる。それを聞いている子供は世間の良い人はいないと思ひ込み、大人になったとき人を尊敬できず馬鹿にしてしまふので、人から好かれないう人間になってしまう。PTA

から帰って、学校の批判や先生の悪口を言っていると、子供も学校や担任の先生を馬鹿にするようになる。それが中学生ぐらいになると極端に悪くなり、先生の言うことも聞かなくなつて非行に走る例が多い。だから人の批判や悪口は、夫婦の間だけでもしない方がよい。

二、感謝の気持ちを持て

庭の中に持ち込むことが大切である。

お父さんのお陰で幸せに暮らせる。お母さんのお陰でおいしいものが食べられる。この「お陰さまで」という言葉を意識したい。また、「ありがとう」と言える子供に育てるには、まず、親が家庭の中で使うことである。すると、子供も自然に使うようになり挨拶もうまくなる。これは、子供にとって魅力ある財産になると思う。

★ 次は、「子供たちに強く、たくましく、生きてもらうため



▲講演会で質問する幼稚園児のお母さん。活発な質疑応答がなされました。

には」ということに話は変わります。

一、世の中は、自分の思い通りにならないことを認識させる。

非行少年・少女たちの家庭を見ると、百パーセント甘やかしてある。この世の中は、何ひとつ思い通りにならないことを、生活習慣の中で認識させることが大切である。この習慣をつけるのは、小学校二年生から五年生ぐらいが効果的で、父親も母親と一緒にやらないと成功しない。例えば、幼児期はかわいいから何かを買ってあげたいという気持ち



▲高浜のほぼ中央に位置する阿弥蛇堂には親鸞聖人の伝説が残っています。

ちになり物を与えてしまう、それがいけない。子供は、買物を買って与えていると、それが当たり前になってしまい、感謝の気持ちがなくなってしまう。社会に出れば、世間は

ふるさと散歩道 ⑨1

新鸞聖人伝説——瓜書き阿弥陀——

高浜は、古くから霞ヶ浦の水運の要所として知られています。その町並の中ほどに西光寺の阿弥陀堂が建っています。建立は、平安時代のもので伝えられているものです。その昔、親鸞聖人が鹿島大神宮へ度々、高浜を通って御参詣をしていました。そんなある日、親鸞聖人が阿弥陀堂の前にさしかかった時、一人

ぐにやるという約束をさせる。しかし、子供は言い訳をしながらなかなか約束を守らない。そこで、すぐには叱らないで注意を与えるだけにし、ある時期に、計画的に叱るようにする。勉強しないことを叱る

に続けると、今度は腫れ物まで消えてゆきました。男は、驚いて聖人に心からお詫言を言い、お札に小麦の焼餅を出してきてなしました。

聖人が鹿島へ渡るため船着場へ行くと、その男は「お陰で体の痛みは治りました。どうぞ心の悩みや未来の苦しみも除いてください」と聖人にお願ひしました。すると聖人は「極楽往生を願うなら、常に念仏を唱えることだ。おまえの庭にある石には、阿弥陀如来が宿っているから、それを信心せよ」と言って船に乗ってしまわれました。男が家に帰って石を見ると、そこには阿弥陀如来の尊像が、聖人の爪で書いたようにあらわれていました。そこにお堂を建てて、朝晩に念仏をと念えま

した。名前も常願坊と改めて親鸞聖人の弟子になりました。高浜に残る阿弥陀堂は、このような伝説を持っていることから「瓜書き阿弥陀」と呼ばれ、人々から親しまれていきます。

のではなく、約束を守らないことに対して叱る。言い訳をすること、嘘をつくこと、約束を守らないことの三点を叱る。そこで肝心なのは、父親も母親も一緒に叱ることである。

市長歳時記

土砂降りの雷雨に稲光、豪快な嵐が嘘のように過ぎ去り窓がパツと明るくなりました。白い雲と青黒い千切れ雲が入



の国のような不気味さを漂わせています。オーロラのようなきらびやかな幻想と蟹気楼の不思議現象。この地球はどこまでも謎に包まれています。二十五万光年もの気の遠くなるような距離の中にボツン

以上が、講演の内容を要約したものです。この後、質疑応答がなされ閉会となりました。もっと詳しくお伝えできないのが残念ですが、このレポートが少しでも「子育て」のお役に立てれば幸いです。

激しい闘争を特に好み、戦いをしていることにのみ生き甲斐を感じている人もいるでしょう。一方穏やかな小さな幸福に満足し、肩を寄せ合って静かな喜びをかみしめながら、一生を過ごしたいという人もいるでしょう。

あらゆる手練手管で人に勝つよりも自分自身が納得できる誠実と信義に生き、ひそかな自負と喜びに浸る人生は尊いと私は思います。

過日私は、親友を突然失いました。彼は周囲から「人が良すぎる」とか「嘘がつかない」と言われました。しかし彼は、静かに目を閉じたとき恐らく「俺の人生はこれでいいんだ」と思っただろうと察しています。数日前、私の夢に彼が現われ、黙って笑っているのを見て私の推測が正しかったと確信しました。

彼の六十年余の人生は、平和な、他人に影響の小さいやさやかな人生でしかなかったが、私には素晴らしい教訓を残してくれました。

り乱れ飛んで行きます。空は薄紅色をして名画を見るようです。「アツ虹だ」と見ると、東の地平線から全く百八十度の半円がハッキリと七色の虹のかけ橋に見えました。初夏のある日の夕暮れファンタジー劇を見たようでした。

北極には白夜があり、薄明りと氷の世界も魔女の住む謎

この人と30分 (28)

キャンペーンレディ最年少

柴野美穂子さんに聞く



▲スラリとした長身の柴野美穂子さんは茨大教育学部の1年生です。

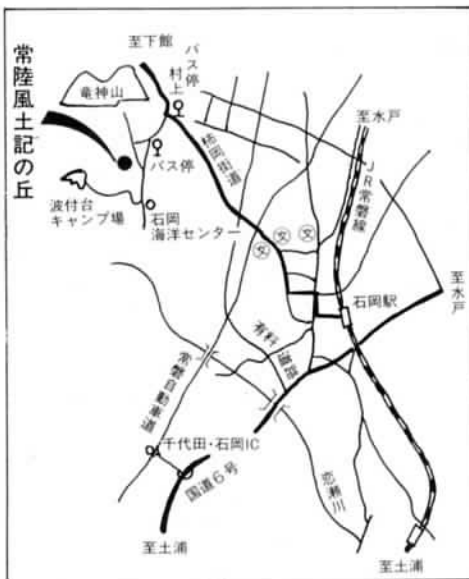
「応募は、知り合いの奥様に薦められたのがきっかけです。きれいな方ばかりだったので、二十五人中の五人に入れるかどうかぜんぜん自信がありませんでした」と審査

会の模様を語る石岡市キャンペーンレディ最年少の柴野美穂子さん。

今回、石岡市観光協会と石岡市がキャンペーンレディを募集し、選ばれたのが次の五



▲完成にビーチが広がる鹿の子史跡公園



名のお嬢さんです。

です。

- 榎枝ひろみ (22) 団体職員
- 柴野美穂子 (19) 学生
- 中村千恵子 (22) 自営
- 成島 由美 (20) 学生
- 谷中 千晴 (24) 会社員

この中の最年少・柴野美穂子さんは、茨城大学教育学部の一年生。子供のころから詩吟 (県大会優勝)、ピアノ、合唱、ガールスカウトなどで活躍してきたチャレンジ精神いっぱいのお嬢さんです。

予定されているキャンペーンレディの仕事は、八月十二日オープン常陸風土記の丘、八月十六日オープンの運動公園体育館、秋に完成する石岡ステーションパーク、石岡のおまつりなどの広報活動。この夏から、五人のキャンペーンレディが県内外の各地で石岡市のPR活動を開始するの

「すでに、フロアラルシテイ南台での撮影とか、サマッイばらき観光の仕事がありました。貴重な体験をしながら、色々な人との出会いがあり勉強になります。十代最後の良い思い出を残すためにも、積極的にやっていきたいです」と目を輝かせる美穂子さん。

身長百六十八センチの長身と若さいっぱいの笑顔が、石岡市の新しい施設を大いに宣伝してくれそうです。

「今年は色々あるので、責任重大です。でも、一緒に活動する優しいお姉様たちがいるので心強いですね。」

かつて常陸国を中心だった歴史の里石岡を、広く知ってもらおうがんばります」と美穂子さんの言葉には、力強い決意があふれていました。

図書館

(24) 1507

「万葉紀行」

千葉県市川市



▲下総国分寺の住職の説明を真剣に聞き入る参加者たち。

本となかよしになろう

図書館では、市内幼稚園・保育園の五歳児を対象として図書館を知り、本に親しんでもらうために「本となかよしになろう」を行っています。

この「本となかよしになろう」では、ボランティアの方によるお話し会や映画を見て、最後に一人一冊ずつ本を

借りて帰ります。何の本を借りるかを決めて、その本が見つかって「あった、あった」と大喜びするお友達。

図書館には、たくさん本があつて、どの本にしようか迷ってしまいます。本は子供が大好きです。みんなも本を好きになつてほしいです。

五月二十三日、「古典に親しむ会」は、臨地研修として市川市へ万葉紀行に出かけました。

講師の太田緑先生から、万葉集にかかわる市川の伝説を聞きながら、バスは下総国分寺へ着きました。国分寺ではご住職が、寺の由来を説明してくださいました。

また、市内の貝塚からの出土品の展示など、市立博物館の充実した内容は、予想外の収穫でした。万葉植物園では万葉歌の説明とともに、青々

とした百五十五種の植物たちが、優しく私たちを迎えてくれました。

万葉の世界への小さな旅は参加した三十五名のメンバーに、さわやかな風を運んでくれました。

常陸風土記の丘8/12オープン

古代家屋群や鹿の子史跡公園



▲縄文から江戸までの古代家屋群

■施設	
「生涯学習の里エリア」	
縄文時代住居	2棟
弥生時代住居	1棟
平安時代住居	1棟
鎌倉時代住居	1棟
江戸時代住居	2棟
石のミニメント(時の門)	1棟
展示研修施設	1棟
「鹿の子史跡公園エリア」	
官衙ブロック	3棟
倉庫	3棟
作業場	4棟
事務所	1棟
居住・工房ブロック	
住居	3棟
工房	1棟

石岡市の豊かな自然と歴史を生かし、歴史の里にふさわしい観光施設として、常陸風土記の丘が8月12日午前9時オープンします。

地域の歴史を始め、工芸、スポーツ、自然体験など各種講座が、皆様のご来場をお待ちしています。



「研修施設にある展示室には市内の出土品が飾られています。」

■「ふれあい広場(芝生広場)」	
「駐車場エリア」	
江戸時代長屋門	1棟
(案内所・売店)	1棟
江戸時代曲屋	1棟
(無料休憩所)	1棟
駐車場 乗用車約一五〇台	
■開園時間	
午前9時～午後4時30分	
■休園日 月曜日、年末年始	
(祝休日が月曜日のときはその翌日)	
■交通案内	
・石岡駅から関東鉄道バス	
染谷行 観光植物園入口	
下車徒歩5分	
(石岡駅9時20分、12時40分、14時30分、16時15分、17時30分)	
・石岡駅から関東鉄道バス	
柿岡車庫行 村上下車徒歩15分	
(石岡駅1時間に2～5本)	
■施設利用のお申し込みは、	

■使用料

区分	午前9時～正午	午後1時～4時30分	午前9時～午後4時30分
研修室(1)	700円	800円	1,500円
研修室(2)	700円	800円	1,500円
江戸時代住居曲屋	1,000円	1,100円	2,100円
江戸時代住居直屋	700円	800円	1,500円

区分	料金	備考
小人	600円	6歳以上
大人	1,600円	16歳以上

■入園料 一人一日の料金です。

☎(23) 3888

常陸風土記の丘事業所へ

■市民招待券 一枚につき一人一回ご使用になれます。

左下二枚の「市民招待券」を切り離してお使いください。本券ご持参の方に限り無料となりますので、入園のとき窓口へお出しください。

なお、市民招待券は平成3年7月31日まで、お使いになれます。

■お願い 園内では喫煙をご遠慮ください。

※詳しくは、常陸風土記の丘事業所へ。



常陸風土記の丘
市民招待券
の石岡市

有効期間平成3年7月31日 1枚1人1回限り

と、クラスのみんなから活発な意見が出ました。

栗山先生から一年生のみなさんにひとこと。

「いつも仲良く、困った人がいたら助けてあげてね」

濱智昭君は、「こわい。眼鏡をかけてて変な先生」「雑巾の



と話してくれた佐藤栄二校長。

以前はよく山歩きをしたという先生は、二人の男の子といっしょに植物園や公園へ行く優しいお母さんです。学校では、「先生、先生と寄ってきて、私を頼ってくれるんですよ」とニコニコ顔で大忙し。

濱智昭君は、「こわい。眼鏡をかけてて変な先生」「雑巾の

ほくらの名物先生

67

情報 ネットワーク

市役所	☎231111
市民会館	☎225187
図書館	☎241507
府中地区公民館	☎241530
東地区公民館	☎266503
城南地区公民館	☎263341
福祉会館	☎222940
テレホンサービス	☎233333
運動公園体育館	☎267210
常陸風土記の丘	☎233888

バドミントン教室

- ◆7月29日午前9時
- ◆石岡海洋センター
- ◆参加料 無料
- ◆初級、上級は問いません。
- ※詳しくは、高野正男へ。

☎(23) 1550

市民手作りの

野外劇「千早物語」

水戸芸術館では、水戸市民三百人が出演する「水戸野外劇」を行います。

この野外劇「千早物語」は原作・構成・演出の総てを市民が担当します。

☆日時 7月28日・29日

8月4日・5日

午後6時開場、7時開演

☆場所 水戸芸術館 広場

(水戸市五軒町1-2-12)

☆チケット 千円(全席自由)

前売取扱

・水戸芸術館ACMチケットカウンター

☎0292(25) 3555

※詳しくは、「水戸野外劇」

上演委員会事務局へ。

☎0292(28) 1644



夏の交通事故防止 県民運動にご協力を

この夏は あなたが手本の交通安全

7月20日～8月31日

夏休み中の児童・生徒の交通事故、増加している高齢者の交通事故、行楽に伴う交通

事故などを防止するため、一人ひとりが交通ルールを守り

交通安全の意識を高めましょ

う。

- (1)子供と高齢者の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止。
- (2)無謀運転や迷惑行為の追放
- (3)正しい方法によるシートベルト、ヘルメットの着用の徹底。

市役所市民活動課

反射シートを 活用しましょう

反射シートは、お役に立っていますか？この反射シートは、交通安全推進のために、市内全家庭に配布されています。

夜間・薄暮時は、ドライバーから自転車や歩行者が見えにくく、大変危険です。反射シートを貼って、交通事故を防止しましょう。

※詳しくは、市役所市民活動課へ。

☎(23) 1111内線128

家出人相談所開設

8月は、身元確認強調月間です。警察署では、家出人相

談所を開設します。

家出人のことでお悩みの方は、お気軽にお問い合わせください

●8月9日・10日

午前9時～午後4時

●場所 土浦警察署

※詳しくは、石岡警察署へ。

☎(26) 2111

個人事業税の納税は 8月31日までに

個人事業税第一期分は、8月31日までに納めてください。納税は、最寄りの金融機関(銀行、郵便局、信用金庫など)へ期限までにお忘れなく。

なお、口座振替は納税者の預金口座から直接引き落とされますので、納税を忘れずにすみませう。ご利用ください。

※詳しくは、土浦県税事務所収納課へ。

☎0298(22) 8511 内線413



常陸風土記の丘 市民招待券 の石岡市

有効期間平成3年7月31日 1枚1人1回限り



国勢調査にご協力を

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。

この調査は、大正9年から5年ごとに行われ、今回は15回目。日本に住んでいるすべての方が対象となります。私たち一人一人が対象です。

◎簡単です、安心です、調査内容

調査は、まず、9月下旬に調査員がお伺いし、世帯ごとに調査票を配布します。

調査内容は全部で22項目。ご家族全員の氏名、出生年月、就業状況などです。旅行などで一時留守にしている方、長期滞在している方、生まれたばかりの赤ちゃんも含まれます。

また、アパートなどに一人暮らしの方、下宿している方は、未成年でも学生でも、世帯主としてご記入ください。

8月は電気使用安全月間です

守りましょう！電気機器を安全に使う5つの約束

しっかりとつけよう アース線



使用後はプラグを抜きましょう

取り付けましょう 漏電遮断器



△ ㊦ は安全マーク

説明書を 読みましょう

財団法人電気保安協会

スポーツ少年団 バドミントン大会

6月17日、石岡海洋センターで、石岡市スポーツ少年団春季市長杯バドミントン大会が行われました。

結果は次の通りです。

【男子】

優勝 東少年
準優勝 恋南

【女子】

優勝 石小地区
準優勝 東少年
第3位 恋南



◎退職金と税
退職金は、長年の勤労の対価です。そのために、勤続年数に応じて所得金額を計算し他の所得と区分して税額を計算します。

◎年金と税
国民年金・厚生年金（公的年金）や生命保険・郵便年金（私的年金）を受け取ったときには、税金がかかります。公的年金と私的年金では、

退職金・年金と税

記入していただいた内容を他に漏らしたり、統計以外の目的に使用することはいけません。どうぞ安心して、ありのままを正確にご記入ください。調査票は後日、調査員が集めに伺います。

10月1日、国勢調査にご理解とご協力をお願いします。

総理府統計局

退職所得＝（退職金－退職所得控除額）÷2
退職所得控除額
勤続20年以下…年数×40万円（A）
勤続20年超過…（年数－20年）×70万円＋（A）
勤続2年以下…80万円
税金＝退職所得×税率

ので、原則として確定申告をする必要はありません。

※※※※※※※※

家庭奉仕員募集 （ホームヘルパー）

※※※※※※※※

市では、家庭奉仕員（ホームヘルパー）を募集しています。

寝たきり老人や身障者の介護など、やりがいのある仕事です。あなたの能力を発揮してみませんか。

◇採用予定人員 1名

◇身分 非常勤の市職員

◇勤務時間

午前8時30分～午後5時15分

◇賃金 日額 5,600円

◇資格

- ◆市内に居住する40歳未満の女子。
- ◆原動機付自転車以上の免許を持つ方。
- ◆仕事に理解と熱意があり、心身ともに健康な方。
- ◆身元保証人がある方。

◇応募する方は、8月20日までに、履歴書（1ヵ月以内に撮影した写真を添付）を市役所社会福祉課へお持ちください。

※詳しくは、市役所社会福祉課へ。

☎（23）1111内線151



おじいちゃん・おばあちゃんの何でも相談室

「高齢者総合相談センター」は、お年寄りやその家族の皆さんが抱えているさまざまな心配ごとや悩みごとについて、総合的な相談や情報提供を行っています。

◎相談方法 電話、来所、手紙

日曜、祝日、年末年始は休みます。

◎場所 県高齢者総合相談センター

（水戸市千波町後川745 県民福祉センター内）

◎電話番号 0292（43）8822

◎相談 無料



公的年金の場合

所得＝収入金額－公的年金等控除額

公的年金等控除額は、収入金額と年齢に応じて。

私的年金の場合

所得＝収入金額－必要経費

所得の計算方法が異なります。

なお、遺族年金や国民年金法などによる障害年金は非課税所得となり、税金はかかりません。

※詳しくは、土浦税務署へ。
☎0298（22）1100

犬・猫の引取日程変更

犬・猫の引き取りの時間が8月1日から次のように変わ

ります。

- ◎毎週火曜日 午後1時10分～1時15分
- ◎場所 市役所裏駐車場
- ◎8月14日は、引き取りを休みます。
- ◎指定時間より少し早めにご持参ください。
- ※詳しくは、市役所環境係へ。
☎（23）1111内線141

筑波大の無料映画上映

- 筑波大学講堂 開場午後5時
- 9月12日「千利休」
- 9月18日「妖女の時代」
- 10月25日「グットモーニング・ベトナム」
- ※詳しくは、筑波大学学生会館へ。
☎0298（53）2034 入場無料

まちの できごと



▲関川小132名が避難訓練(6月30日)

関川小の全校生132名が参加して、火災に対する避難訓練が行われました。先生や消防署のお兄さんたちの言うことをよく聞き、全員が落ち着いて退避できました。この日、救助袋から下りたいという児童がいました。



▲初夏の光を浴びてさわやかサイクリング(6月24日)

朝9時国府公園を出発。府中橋、栗田橋、五輪堂橋、片野を通ってフラワーパークへのサイクリングは、天気にも恵まれました。バラのプレゼントとともに、40名の参加者の顔もバラ色でした。



▲「しつとりと」「花と風景」写真展
六月三十日から七月八日まで香丸資料館で、写真家・中村真弓さん(府中二丁目)の「花と風景」写真展が開かれました。心なごむ作品にふと足を止めて「ツ」する顔、顔、顔。

健康相談

●市民健康相談 福祉会館(国府5-7-1)
毎週月・水・金曜日 午前10時～午後3時

8月		9月	
7日	23日	16日	9日
城南地区公民館	府中地区公民館	東地区公民館	市民会館
午後1時30分～3時30分	午後1時～3時		
	午前10時～12時		

●出張健康相談

●妊婦教室 石岡メデイカルセンター
8月6日・13日・20日 午後1時30分～午後4時
●リハビリテーション 石岡メデイカルセンター
8月3日・10日・17日・24日
午後1時30分～3時30分

各種相談

●消費生活相談 毎週月曜日～土曜日市役所市民活動係

●こころの健康相談 石岡保健所 ☎4-1335
※専門の精神科医師による相談
8月1日・15日 午前9時～午前11時(予約制)
8月9日 午後1時～午後3時(予約制)
※月曜日・金曜日 午前9時～午後4時

●高齢者無料職業紹介所 福祉会館(国府5-7-1)
毎週月曜日～土曜日
8月15日 午前9時～午前12時

●義肢・車いす器具等巡回修理土浦市社会福祉センター
8月15日 午前9時～午前12時

●国民年金・厚生年金相談 石岡商工会議所
8月3日 午前10時～午後2時30分

●交通安全相談 福祉会館 ☎22-2940
8月17日 午前10時～午後3時

●法律相談 市民相談室(予約は電話で行ってください)
8月14日 長谷川恒弘弁護士 午後1時～午後4時
8月28日 野武 興一弁護士

●行政・登記相談
8月9日 午後1時～午後3時 市役所会議室

●市民相談 毎週月曜日～土曜日 市役所市民相談室
●困りごと相談 福祉会館 ☎22-2940
8月3日・17日 午前10時～午後3時

困り事

文芸 いしおか

俳句の部

総社二 楚阪 和彦
誰も来ず十葉に風溜りゆく
泉町 橋詰 康子
雲海は神の母乳かも知れぬ
府中三 赤津美智子
しゃばん玉夢とはかくも美しき

俳謡の部

北府中一 野村敏津子
構へない方へしあわせ来る六月
泉町 市川 薫
しとしととトクン屋根に泣く梅雨の聲
府中二 鶴巻 悌子
ばら贈る八十路の夫のこの笑顔
題「螢」「時」
国府二 篠原 東陽
暮れりや水仕に忙しい妻を
螢見にくる 船世帯
若宮一 島田 恵草

短歌の部

蚊帳に螢を放した頃の
母は夢路に 若かった
国府六 常山 真砂
闇に楽しい二人の逢瀬
葉かげ螢も 燃えている
国府六 大西 和子
若い時代にや見えない情け
今じゃ身にしむ 親心
若宮一 諏訪 湖舟
時計みつめて帰りを待てば
雨が気になる 梅雨の窓
国府四 太田 尚武
死に至るいじめの記事を読み
し夜は眠れざりけり吾もと教師
いささかの身の衰へを感じつ
つ友より長く生きしを思ふ



▲上人塚遺跡から祭場跡を発掘（6月26日）

八軒台の上人塚遺跡から方形周溝状遺構としては県内初めてとみられる祭場跡が発掘されました。これは、奈良時代初期に掘られた正方形（約12m×12m）の溝に土器が規則正しく配置されたもので、祭場として使われていた可能性が高いようです。



▲講演会「霞ヶ浦の歴史環境と地名」に約百名が参加（六月八日）
府中地区公民館で、井上辰雄筑波大学教授による講演会が行われました。ユーモアあふれるお話に、集まった方々は熱心に聞き入っていました。

赤ちゃん健診

- 3カ月児健診（平成2年4月出生児）石岡メディカルセンター
8月1日 午後1時～午後2時
 - 10カ月児健診（平成元年9月出生児）石岡メディカルセンター
8月8日 午後1時～午後2時
 - 1歳6カ月児健診（平成元年2月出生児）石岡メディカルセンター
8月15日 午後1時～午後2時
 - 3歳児健診（昭和62年7月出生児）石岡保健所
8月28日 午後1時～午後2時
- ※1歳6カ月児・3歳児は歯ブラシをご持参ください。
※病気の時は翌月においでください。

雑文同好会からの寄稿文

「怒り」

緑子

あれは三月末だった。
外出して帰るしな、何時ものように郵便受を見ると、二、三、の郵便物と一しよに、稚い筆跡で差出人の名記がない封書がある。

はずの一片が、激しい怒りをともなうて、いまだに私の心に去来している。所詮、人の



いふかりながら開封してみると、コピーした紙片に「直ちに二十八人に同じ文面の手紙を出さない」と貴女は不幸になる」との内容である。今までも、不幸の手紙等と、耳にしたことはあったが、中学生ぐらいの少女たちの、悪質なゲームの一種だろうと、意にも止めずに開過して来たが……まさか還暦を過ぎた私の元に舞込むとは……。私は一瞥すると憤然と焼き捨てたが、正直、後味のよいものではなく、瞬時に灰になった

心は弱いもの、いまわしい迷信で人心を惑わすほど罪深いものはない。この道徳的犯罪とも言える行為の、まかり通る現代社会にも、私は怒りを禁じ得ない。

（ゆずり葉雑文同好会）

納期を忘れないでね

8月

市・県民税(2期)
国民年金保険料
個人事業税(1期)

川崎	高野	名省	酒源	箕正	木や	山エ	小忠	塩真	石上
85	87	50	83	77	73	93	61	54	69
府中二	府中一	国府七	東大橋	高浜	姥橋	半の木	東の辻	大和町	泉町
石田	小沼	小島	小島	増山	佐藤	森戸	川田	今泉	和島
80	52	83	64	63	49	56	84	57	63
貝地一	東光台五	旭台一	東石岡五	東石岡四	鹿の子二	若松二	若宮四	若宮一	若宮一
下林	酒井	島田	田中	和島	今泉	川田	森戸	佐藤	増山
78	77	62	61	63	57	84	56	49	63
府中四	府中一	若宮一	若宮一	若宮一	若宮一	若宮一	若宮一	若宮一	若宮一

おくやみ (6月届出)

休日・夜間緊急診療

●休日受付 午前9時～11時30分 (歯科診療は11時30分まで)
午後1時～3時30分 ●夜間受付 午後7時～10時30分まで

月 日	産 婦 人 科	外 科	内科・歯科 小児科	夜間 内科・小児科
7月 29日	富田産婦人科医院 ☎(23) 0311	山王台病院 ☎(26) 3130		8月 4日・5日 11日・12日 18日・19日 25日・26日
8月 5日	松葉病院 ☎(23) 2157	田中病院 ☎(23) 2288	メディカル センター	
12日	富田産婦人科医院 ☎(23) 0311	根崎医院 ☎(23) 6611	☎(24) 1386	
14日	飯田医院 ☎(24) 2268	滝田整形外科病院 ☎(23) 2071	青木歯科医院 ☎(24) 2777 メディカルセンター	メディカル センター ☎(24) 1386
15日	富田産婦人科医院 ☎(23) 0311	石岡第一病院 ☎(22) 5151	椿歯科医院 ☎(24) 2457 メディカルセンター	
19日	松葉病院 ☎(23) 2157	友部整形外科医院 ☎(26) 2339	メディカル センター ☎(24) 1386	
26日	飯田医院 ☎(24) 2268	齊藤病院 ☎(26) 2131		

こんにちは
赤ちゃん

●広沢 竜介くん

一歳七カ月
鹿の子二丁目



以前は子供を恐がっていた竜介くんは、人見知りをしていない元気いっぱいの子。今年五月に生まれた悠哉くんをだっこしたり、ミルクの

心配をする優しいお兄ちゃんです。
「近所に同じぐらいの年の子がいなくて、よく正上内の友達のところへ行くんですよ」と、お母さんの重美さん(23)。

善意銀行

善意銀行への暖かいお心、本当にありがとうございました。

★金銭の部

ファミリーショップやまとや 3,808円
石岡ミナミボウル 11,279円
水戸ヤクルト販売(株)石岡支店 50,580円
匿名 5,751円
匿名 12,399円

★物品の部

あたご園 新茶21kg
魚 幸 座布団40枚

市ノ沢義紀さんがコイ70匹寄贈

南台のせせらぎパークに七十匹のコイが元気に泳いでいます。これは、石岡の新しい名所にと市ノ沢義紀さん(東石岡二

丁目)からの贈り物です。人面魚はいませんが、十三匹のヒゴイは体長約七十センチにまで成長しています。

編集後記

「水と緑のシンボジウム特集号」を編集している最中に、八郷町青柳の産業廃棄物不法投棄の話を知りました。現地にいった人たちは一様に、流れ出た汚水の物凄さに驚いていました。

ドロリとして悪臭を放つ汚水は、やがて水路から恋瀬川に注ぎ込み、霞ヶ浦の水となります。この水で、魚や米、子供たちが育つことを考えると、もうよその町の話ではありません。

環境破壊の影響は、科学の力によってどんどん広がっています。例えば、霞ヶ浦導水事業は、那珂川からも取水するので、福島県の山の中の環境破壊さえ影響してきます。

そんなことから、今回「広域で考える環境問題」を企画したわけです。六つの市町村が、足並そろえて広報紙に掲載するため、その準備も半年以上かかりました。

科学と人間の調和については「どんなに科学が進んでも、人間はおこることなく自然に接しなければならぬ」と尊敬するお茶の水博士が鉄腕アトムに言っています。私は今この言葉を座右の銘にしようと思っています。